

発行：鎌倉市深沢地域整備課

Topics

- 深沢地区が目指す「まちの将来像3つの視点」について
- 土地利用計画（案）について
- 意見公募（パブリックコメント）結果について
- 今後のスケジュールについて

深沢地区が目指す「まちの将来像3つの視点」について

平成30年（2018年）10月に「鎌倉市深沢地区まちづくり方針実現化検討委員会」を設置し、まちづくりのテーマ『ウェルネス（健康な心身を維持・発展させる生活行動）』の具体化に向けた検討を進め、令和2年（2020年）3月に深沢地区におけるまちづくりの具体化施策や防災の考え方などについて最終答申を受けました。

今後、深沢地区が目指したい、良きお手本となるまちのシーンを紹介します。

《 ころとからだの健康を育むまち 》

～人々が日常的に健康づくりやスポーツに親しみ、ころとからだ健康で笑顔になる～

「お手本としているまちは、東京都大手町・丸の内・有楽町エリア」

働く人の健康のためにはじめたラジオ体操が、企業を超えた人の交流も生み出すなど、ソフト面への取り組みが街の魅力向上につながっています



（右）日本を代表するビジネス街にある丸の内仲通り、ランチタイム後に開催された「丸の内ラジオ体操」（左上）昔の景観を残すことを意識されて統一された地上31メートルのライン（左下）このエリアの夏の風物詩「丸の内夏祭り」



《 イノベーションを生み出すまち 》

～産業、地域活動など様々な分野で豊かな人材が交流し、新たな価値、産業、技術を生み出す～

「お手本としているまちは、山形県鶴岡市鶴岡サイエンスパーク」

新しい産業創出（最先端のバイオテクノロジー研究施設）と住民生活の向上（全天候型の児童遊戯施設等）の両立に成功しています



（右）「子供達が冬場の天気の良い日にも体を思いっきり動かし遊べる場所が欲しい」という子育て世代のニーズをうけてつくった全天候型の児童遊戯施設「ソライ」（左上）庄内の田園のなかに建てられた「ショウナイホテル スイデンテラス」（左下）2001年竣工、最先端のバイオテクノロジー研究施設「慶応義塾大学先端生命科学研究所」

《 あらゆる人と環境にやさしいまち 》

～鎌倉の自然や歴史・文化を維持し、居心地が良く、多様な人々が安心して暮らし続ける～

「お手本としているまちは、千葉県柏市柏の葉」

「調整池」を改修し、親水空間「アクアテラス」をつくることで、治水空間を住民の憩いの空間とするなど公・民・学で連携した※エリアマネジメント組織が住みやすい環境を創出しています

※エリアマネジメント；「地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者等による主体的な取り組み」と定義



このまちで生み出されるシーン&土地利用計画図

■ : ころとからだの健康を育むまち
 ■ : イノベーションを生み出すまち
 ■ : あらゆる人と環境にやさしいまち

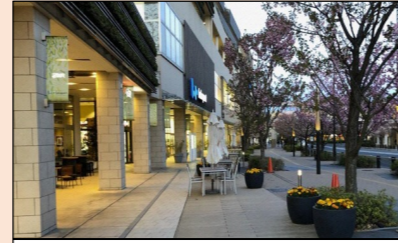
『ウェルネス』を具体化する「まちの将来像3つの視点」に基づき再点検を行った土地利用計画(案)です。

また、周囲の写真は今後、深沢地区の各施設において紡ぎ出されるまちのシーンのイメージです。

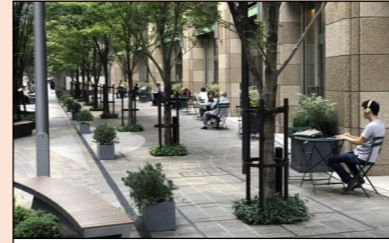
【トランジットモール化検討区間のイメージ】



【主にトランジットモール化検討区間等シンボル道路での展開】



沿道での花やパナールなどの軒先装飾の事例(柏市柏の葉)



沿道での緑化や憩い空間の創出のイメージ



パブリックアートによる演出のイメージ

【主に公園・行政施設での展開】



誰もが気軽にスポーツを楽しむことができるプログラム実施のイメージ



スポーツ等を通じたコミュニティ形成のイメージ



緑化等による快適な歩行者空間創出の事例(柏市柏の葉)

【主に業務施設での展開】



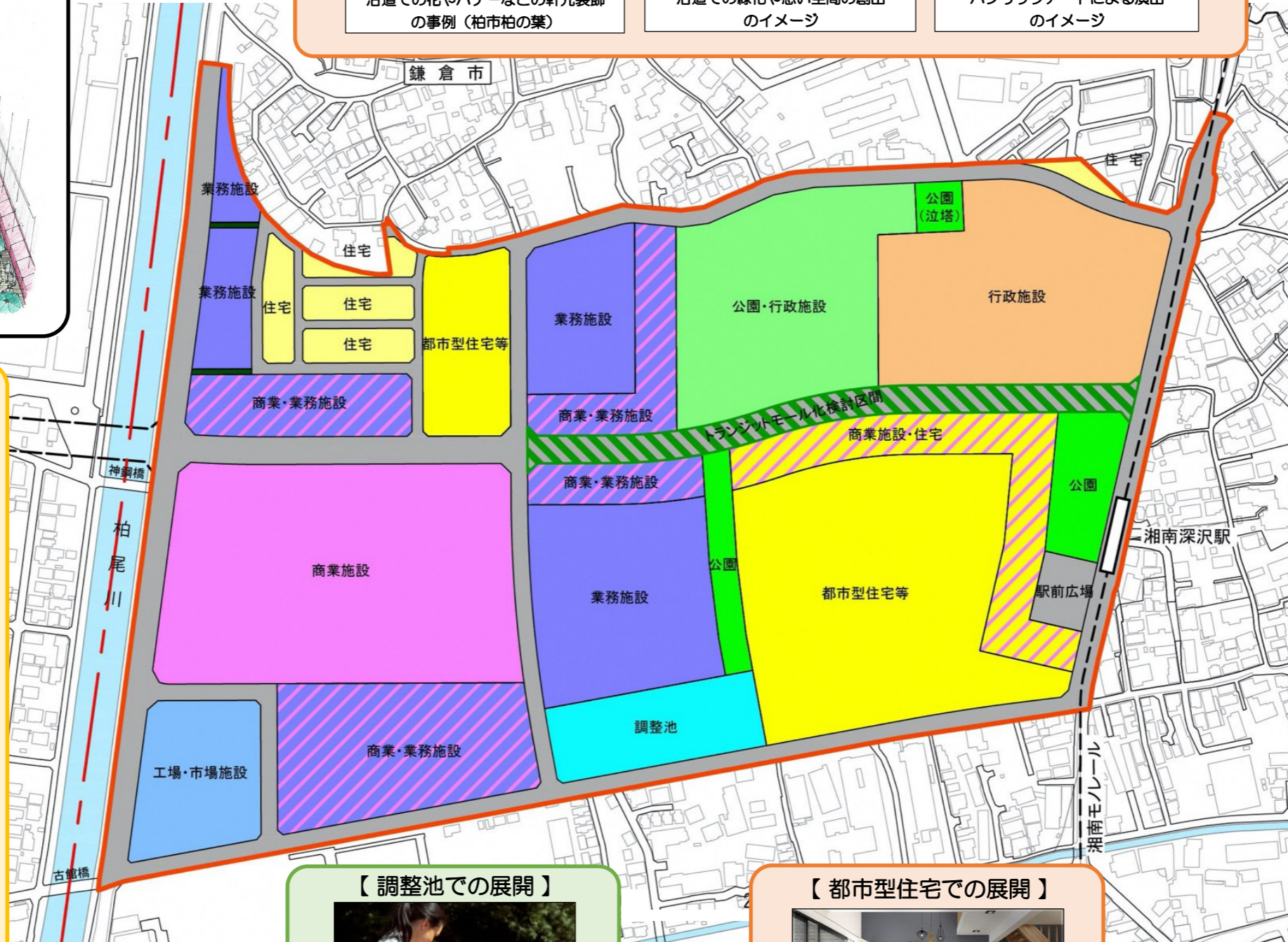
スタートアップ支援プログラム等の実施、様々なものが出会う場のイメージ



働きながら子育て環境整備(企業内託児所)のイメージ



テレワーク等に対応したオフィスのイメージ



【調整池での展開】



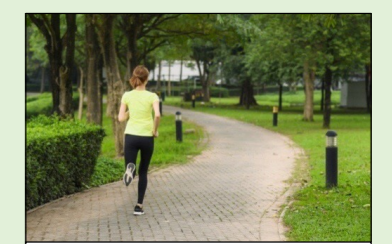
親水空間のイメージ

【都市型住宅での展開】



スマートウェルネス住宅のイメージ

【主に街区内通路での展開】



健康づくりに資する屋外空間のイメージ



賑わい、交流を促す空間づくりのイメージ

意見公募(パブリックコメント)結果について

令和元年11月27日から12月26日にかけて実施した意見公募（パブリックコメント）へのご協力ありがとうございました。いただいたご意見は、下記のを追加するなど、「深沢地域整備事業の土地利用計画（案）」の参考とさせていただきます。

なお、詳細な意見公募結果の内容は、鎌倉市役所のホームページ上に掲載しています。

- 気候変動への対応等を求めるご意見に対しては、「まちづくりの背景と目的」に『温室効果ガス排出実質ゼロの実現』と追加したほか、まちづくりの理念に『災害に対する強靱さ（レジリエンス）を有する』という表現を追加しました。
- 鎌倉市の景観の維持や安全・安心なまちを求めるご意見に対しては、「土地利用の方針」に『無電柱化等により快適な歩行空間を確保する』という表現を追加しました。

《パブリックコメントの実施状況》

◇意見公募期間

令和元年11月27日（水）
～ 令和元年12月26日（木）

◇意見提出者の総数 47通

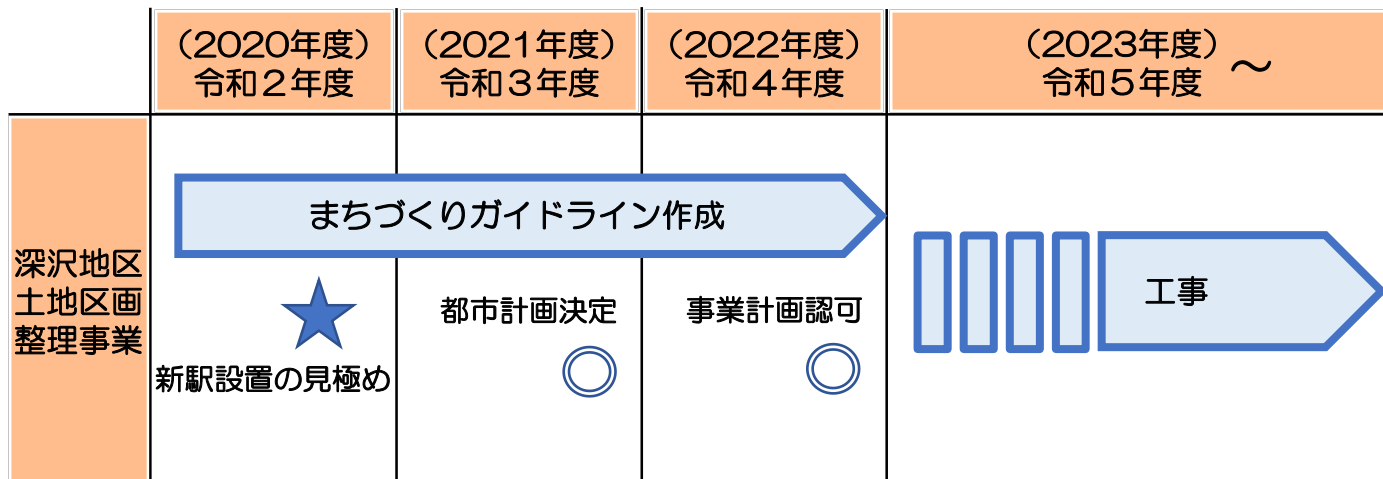
◇意見者の居住・所在地域の内訳

（深沢地域9通、鎌倉地域20通、腰越地域8通、大船地域7通、玉縄地域3通）

今後のスケジュールについて

《令和2年度（2020年度）》

- 深沢地区のまちづくりの方針やルールを定めるため、深沢地区まちづくりガイドライン策定委員会を設置し、3年間をかけて、深沢地区のまちづくりガイドラインを策定します。
- 現在実施している大船・藤沢駅間 東海道本線 新駅の概略設計の成果を踏まえ、新駅設置の見極めを行います。



★お知らせ★

同内容を右記のHPにも掲載しております！！今後も、より良いまちづくりに向け、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

深沢地域周辺地区のまちづくり



計画についての問い合わせ先：

鎌倉市 まちづくり計画部 深沢地域整備課

〒248-8686 鎌倉市御成町18番10号

TEL：0467-61-3760 FAX：0467-23-8700

E-mail：kamafuka@city.kamakura.kanagawa.jp

HP：http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kyoten/fuka.html

